



## 2023年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年4月28日

上場会社名 日本電気硝子株式会社  
コード番号 5214 URL <https://www.neg.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役 社長 (氏名) 岸本 暁  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 森井 守  
四半期報告書提出予定日 2023年5月12日  
配当支払開始予定日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
TEL 077-537-1700

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年12月期第1四半期の連結業績(2023年1月1日～2023年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第1四半期	67,922	21.0	1,941		1,648		846	94.1
2022年12月期第1四半期	85,991	25.4	10,515	51.8	15,820	31.9	14,289	110.0

(注) 包括利益 2023年12月期第1四半期 2,607百万円 (89.0%) 2022年12月期第1四半期 23,748百万円 (56.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第1四半期	9.09	
2022年12月期第1四半期	153.61	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第1四半期	725,317	525,948	71.9
2022年12月期	747,907	528,912	70.1

(参考) 自己資本 2023年12月期第1四半期 521,341百万円 2022年12月期 524,344百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期		60.00		60.00	120.00
2023年12月期					
2023年12月期(予想)		60.00		60.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

### 3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日～2023年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	140,000	19.0	4,000		3,000		0	100.0	0.00
通期	340,000	4.7	10,000	61.8	10,000	70.6	8,000	71.6	85.98

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

2. 通期の連結業績予想については、前回予想(2023年2月3日)を据え置いています。連結業績予想の修正の詳細については、本日(2023年4月28日)公表いたしました「2023年12月期第2四半期連結累計期間の業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は添付資料8ページ2.四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年12月期1Q	99,523,246 株	2022年12月期	99,523,246 株
-------------	--------------	-----------	--------------

期末自己株式数

2023年12月期1Q	6,480,531 株	2022年12月期	6,480,511 株
-------------	-------------	-----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2023年12月期1Q	93,042,730 株	2022年12月期1Q	93,027,144 株
-------------	--------------	-------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、当社グループが合理的と判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、リスクや不確定要素を含んだものです。実際の業績は、様々な重要な要素により、業績予想と大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。詳細は添付資料3ページ1.当四半期決算に関する定性的情報(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

[第1四半期連結累計期間]

## ①概況

当第1四半期(2023年1月1日～3月31日)においては、売上高は前年同四半期(2022年1月1日～3月31日)を下回りました。

損益面については、営業損失及び経常損失を計上する結果となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期を大きく下回りました。

## ②経営成績

	前第1四半期連結累計期間 (2022/1～2022/3) (億円)	当第1四半期連結累計期間 (2023/1～2023/3) (億円)	増減 (%)
売上高	859	679	△21
営業利益又は営業損失(△)	105	△19	-
経常利益又は経常損失(△)	158	△16	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	142	8	△94

(注) 記載金額は、億円未満を切捨てて表示しています。

## (製品別売上高)

報告 セグメント	区分	前第1四半期連結累計期間 (2022/1～2022/3)		当第1四半期連結累計期間 (2023/1～2023/3)		増減	
		金額 (億円)	構成比 (%)	金額 (億円)	構成比 (%)	金額 (億円)	比率 (%)
ガラス事業	電子・情報	438	51	293	43	△145	△33
	機能材料・その他	421	49	385	57	△35	△8
合計		859	100	679	100	△180	△21

(注) 記載金額は、億円未満を切捨てて表示しています。

## 電子・情報：

薄型パネルディスプレイ(FPD)用ガラスは、得意先の生産調整の影響を受け、売上は前年同四半期を大きく下回りました。電子デバイス用ガラスは、半導体向けの需要が好調に推移しましたが、家電や自動車部品向けの需要が低調に推移し、売上は前年同四半期を下回りました。

## 機能材料・その他：

ガラスファイバは、自動車部品向け高機能樹脂用途を中心に需要の回復が遅れる中、物流に係るサーチャージの得意先への転嫁が減少したことなどが影響し、売上は前年同四半期を下回りました。医薬用管ガラスや耐熱ガラスは、需要が軟化しましたが、製品価格の改定やサーチャージが下支えし、売上は前年同四半期を上回りました。

## (損益面)

原燃料価格の高騰等によりコストが上昇する中、費用削減や生産性改善等の取り組みを強化するとともに、製品価格の改定やサーチャージによるコストの回収に努めました。しかしながら、FPD用ガラスを中心とした稼働率低下による原価高が大きく影響し、営業損失(前年同四半期は営業利益)を計上しました。また、海外子会社の借入に係る債権債務の評価替えによる為替差益等の営業外収益がありましたが、営業損失を補うには至らず、経常損失(前年同四半期は経常利益)を計上する結果となりました。一方、2020年の国内事業場の停電に係る受取保険金や投資有価証券売却益を特別利益に計上したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純利益を確保しましたが、前年同四半期を大きく下回りました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明  
(2023年12月期第2四半期連結累計期間業績予想)

	2023年12月期 第2四半期連結累計期間 (2023/1～2023/6) (億円)		増減 (B-A) (億円)	増減率 (%)
	前回発表予想 (A)	今回修正予想 (B)		
売上高	1,600	1,400	△200	△13
営業利益又は営業損失(△)	30	△40	△70	-
経常利益又は経常損失(△)	30	△30	△60	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	20	0	△20	△100

(注) 記載金額は、億円未満を切捨てて表示しています。

(2023年12月期通期連結業績予想)

	2023年12月期 通期 (2023/1～2023/12) (億円)
売上高	3,400
営業利益	100
経常利益	100
親会社株主に帰属する当期純利益	80

(注) 記載金額は、億円未満を切捨てて表示しています。

原燃料価格の高騰や各国の金融引き締めに伴う景気回復の遅れを背景に、全般的に需要の低迷が続いており、売上の回復にはなお時間を要する見込みです。損益面では、FPD用ガラスやガラスファイバの稼働率低下等による原価高が利益を押し下げる見通しです。原燃料価格が当初想定を下回る見込みであるものの依然として高い水準にあることも踏まえ、2023年2月3日に公表した当社グループの第2四半期連結累計期間業績予想を上表のとおり下方修正いたします。

需要は年後半にかけて回復するものと予想しています。当社グループとしては、費用削減や生産性改善、需要動向に対応した稼働に取り組むとともに、製品価格の改定やサーチャージによるコスト回収を進めることで収益の改善に努めてまいります。

2023年12月期通期連結業績予想については、依然として原燃料価格の動向をはじめ事業環境の先行きに不透明感が強く、業績への影響を予想することが困難であるため、前回予想(2023年2月3日)を据え置くことといたします。

本資料に記載されている業績予想は、当社グループが合理的と判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、リスクや不確定要素を含んだものです。実際の業績は、様々な重要な要素により、業績予想と大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる要素としては、世界の市場における経済情勢、貿易規制などの各種規制、主要市場における製品需給の急激な変動、資本市場での相場的大幅な変動、為替相場や金利の大幅な変動などの金融情勢、急激な技術変化、感染症の流行などが含まれますが、これ以外にも様々な要素があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	107,151	75,544
受取手形、売掛金及び契約資産	52,438	53,483
電子記録債権	1,330	1,152
商品及び製品	53,377	57,737
仕掛品	2,345	1,257
原材料及び貯蔵品	46,648	47,727
その他	8,551	7,945
貸倒引当金	△162	△226
流動資産合計	271,680	244,621
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	81,727	81,276
機械装置及び運搬具(純額)	298,723	300,135
その他(純額)	45,178	47,937
有形固定資産合計	425,629	429,348
無形固定資産	5,341	5,189
投資その他の資産		
その他	45,278	46,179
貸倒引当金	△21	△21
投資その他の資産合計	45,256	46,158
固定資産合計	476,227	480,696
資産合計	747,907	725,317

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	52,102	43,601
短期借入金	40,878	38,484
未払法人税等	1,372	1,255
その他の引当金	213	193
その他	37,098	28,925
流動負債合計	131,665	112,459
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	42,647	41,555
特別修繕引当金	8,665	8,828
その他の引当金	274	259
退職給付に係る負債	1,253	1,271
その他	14,488	14,994
固定負債合計	87,329	86,909
負債合計	218,995	199,369
純資産の部		
株主資本		
資本金	32,155	32,155
資本剰余金	34,278	34,289
利益剰余金	446,359	441,622
自己株式	△20,072	△20,072
株主資本合計	492,721	487,995
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,207	14,715
繰延ヘッジ損益	443	182
為替換算調整勘定	16,973	18,447
その他の包括利益累計額合計	31,623	33,345
非支配株主持分	4,567	4,606
純資産合計	528,912	525,948
負債純資産合計	747,907	725,317

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
売上高	85,991	67,922
売上原価	59,586	58,652
売上総利益	26,404	9,269
販売費及び一般管理費	15,889	11,211
営業利益又は営業損失(△)	10,515	△1,941
営業外収益		
受取利息	171	182
受取配当金	417	546
為替差益	5,148	824
その他	410	767
営業外収益合計	6,148	2,320
営業外費用		
支払利息	140	265
寄付金	115	1,016
その他	586	745
営業外費用合計	843	2,027
経常利益又は経常損失(△)	15,820	△1,648
特別利益		
受取保険金	4,157	2,342
投資有価証券売却益	544	1,054
特別利益合計	4,701	3,396
特別損失		
固定資産除却損	—	33
特別損失合計	—	33
税金等調整前四半期純利益	20,521	1,714
法人税等	6,016	829
四半期純利益	14,504	885
非支配株主に帰属する四半期純利益	214	39
親会社株主に帰属する四半期純利益	14,289	846



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
四半期純利益	14,504	885
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,043	508
繰延ヘッジ損益	△460	△260
為替換算調整勘定	11,540	1,427
持分法適用会社に対する持分相当額	208	46
その他の包括利益合計	9,244	1,722
四半期包括利益	23,748	2,607
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	23,534	2,568
非支配株主に係る四半期包括利益	214	39

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当第1四半期会計期間を含む年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっています。